



こんにちは。

はじめまして、ぷよぷよ通大会 in パレットごうつ実行委員長の森下と申します。

この度は、ぷよぷよ通大会 in パレットごうつにおいでいただきまして、誠にありがとうございます。

さていきなりで恐縮ですが、このぷよぷよ通大会には3つの大きな目的があります。

まず1つ目は、開催場所たるパレットごうつの設備である、大画面を活用するという事です。パレットごうつは平成28年8月にOPENした市民交流施設です。この施設に備えられた大画面を活用するための、可能性の1つを提示することを狙っています。

2つ目は、人と人のつながりや交流を促進することです。ぷよぷよ通というゲームは今から20年以上前に生まれたゲームですが、今なおその魅力に惹かれプレイし続けている方が多くいらっしゃいます。また、子どもから大人まで幅広い世代と一緒に楽しめるゲームとして愛され続けています。そのゲームを共通の話題や接点として、江津市内外の交流を深めることを目的としています。

そして3つ目ですが、なんといってもぷよぷよ通というゲームの面白さ・奥深さについて多くの方に知ってもらうということです。ぷよぷよ通というゲームは将棋や囲碁などの昔からのゲームと同様に、極めれば極めるほど戦略性の高いゲームとなっていきます。序盤の形、中盤の形、そして終盤の追い打ちや逆転、相手との熾烈な読み合い、運…。どの要素も一朝一夕で得られるものではなく、またそれを理解するレベルに達するのも難しいのです。ですがだからこそ、生まれて20年以上経った今も多くの人を魅了してやまないゲームとして残り続けているのです。

以上、3つの目的をもってぷよぷよ通大会 in パレットごうつを開催しました。ただ、長く書いてしまいましたが結局言いたいことは、みんなでわいわいああだこうだちゃちゃを入れながらゲームをしようよ、ということです。

この大会の開催には多数の方にお世話になりました。パレットごうつの職員の方々は相談に快くのっていただきました。同職場の方々からはお志と応援のお言葉をいただきました。市内のお店の方々には店内にチラシを貼らせてほしいという要望に応じていただきました。アーケード基盤等を買ったトップスの担当の方には何回も電話に応じていただきました。セガの担当の方には質問に答えていただきました。大会にエントリーしていただいたみなさま、大会を観に来ていただいたみなさま、HPやツイッターを見ていただいたみなさま、そして東京からお忙しい中来ていただいたゲストのもこうさま。誠にありがとうございました。

それでは、ぷよぷよ通大会 in パレットごうつを、ごゆっくりお楽しみください。

平成28年9月18日      ぷよぷよ通大会 in パレットごうつ実行委員長 森下